

2020-21年全国残 留物調査 ^羊



全国残留物調査 (NRS) は、オーストラリア 政府農業・水・環境省内で運営されており、 1992年以来、課徴金を通じて業界からの資 金提供、あるいは直接の資金提供により調 査を請け負っています。

NRSは、オーストラリアの有害生物駆除薬および獣医薬残留物管理スキームにとって欠かせない役割を果たしており、化学物質の使用を管理する法令や指針に沿って適正農業規範の検証を行っています。

NRSプログラムでは、オーストラリア産の食品中に存在する有害生物駆除薬、獣医薬残留物および汚染物質のレベルおよびこれらの残留物に伴うリスクをモニタリングしています。本プログラムは、国内外市場への継続的なアクセスを推進しています。NRSは、オーストラリアの国内基準および関連する国

重要なポイント

- ▶ 2020/21年度は、オーストラリア基準に対する全体的な遵守率は99.86%でした。
- ▶ オーストラリアの羊生 産者は、高度な適正農 業規範を遵守し続けて います。
- ▶ 全国残留物調査の品 質管理システムは、ISO 9001:2015の認証を受け ています。

際基準の双方を満たす高品質な動物、穀物および園芸産品を提供しているオーストラリアの一次生産者や食品加工業者を支援しています。

羊プログラムの概要

羊プログラムは、1960年代前半から実施されており、羊取引課徴金のNRS割当部分によって賄われています。本プログラムでは、多岐にわたる農薬、獣医薬および環境汚染物質について、オーストラリア産の羊の組織試料を検査しています。

本プログラムは、輸出される羊肉がオーストラリアの輸出認証および輸出先国の要件を満たせるようにします。

さらに、本プログラムは、業界品質確保の取り組みを支えており、国内の肉加工施設が州および特別行政区政府規制当局の営業認可要件を充足することを可能にしています。

試料の収集

収集される試料の数は、オーストラリアの生産水準および/または国外輸出市場の条件に基づいて決められます。

NRSの要請にしたがって、一連の処理 工程に沿って無作為に選択された屠殺 体から、輸出食肉処理場の権限を有す る政府職員や国内施設の品質管理担 当職員によって、試料が収集されます

分析用スクリーニング

分析用スクリーニングは、業界との協議を通じて開発されており、オーストラリアで登録された化学物質、化学残留物特性および国外市場の要件を考慮に入れています。

表1に示されているように、多岐にわたる農薬、獣医薬および環境汚染物質について、羊の試料がスクリーニングされます。

結果

2020年/21年度には、合計2,905の試料が集められ、分析が行われました。結果は、オーストラリアの基準と比較し、適宜、関連する国際基準とも比較しました。

オーストラリア基準に対する過去6年間における羊試料の遵守率の要約が、表2に示されています。この結果から、オーストラリア基準の遵守状況が極めて良好であることが明瞭であり、この産業が適正農業規範に厳格に従っていることを実証しています。遵守率は一貫して高く、これによって、国内外の市場でオーストラリア産羊の評判と信用が保たれています。

ギプログラムの毎年のデータ群の要約は、省のホームページagriculture.gov.au/nrs-results-publicationsに掲載されています。



表1 羊プログラムのための分析用スクリーニング

分析用スクリー ニング	化学物質のグ ループ	分析物
獣医薬および有害 生物駆除	駆虫薬	大環状ラクトン類、サリチルアニリド類およびベンズイミダゾール 類を含む
	抗菌剤	アミノグリコシド、抗コクシジウム剤、β-ラクタム、キノロン、マクロライド、ニトロフラン、フェニコール、スルホンアミドおよびテトラサイクリンを含む
	ホルモン	スチルベン、コルチコステロイド、レゾルシル酸ラクトン類および アンドロゲン性ステロイドを含む
	その他の医薬品	etaアゴニストおよび非ステロイド性抗炎症薬を含む
	有害生物駆除薬	殺虫剤、抗真菌剤および除草剤
環境汚染物質	有機塩素	アルドリン、クロルダン、ディルドリン、DDT、エンドリン、HCB、HCH、ヘ プタクロル、リンデン、ミレックス、PCB類およびペンタクロロベンゼン
	金属	アンチモン、ヒ素、カドミウム、鉛および水銀

表2オーストラリア基準の過去6年間における遵守率

年	収集された試料	遵守率 (%)
2015–16	2,539	99.68
2016–17	2,590	99.96
2017–18	2,591	99.69
2018-19	2,589	99.73
2019–20	2,682	99.78
2020-21	2,905	99.86



検査機関の選択と実績

NRSは、有害生物駆除薬/獣医薬残留物および環境汚染物質について動植物産品の試料を分析するために、検査機関と契約を締結しています。

検査機関は、実力およびコストパフォーマンスに基づき、オーストラリア政府の入札手続きを通じて選ばれています。検査機関は、検査開始の時点で、国際規格であるISO/IEC17025の認証を取得していなければなりません。

分析結果の妥当性と技術力を確保する ために、契約を締結した検査機関の実 力はNRSによって検査されます。

NRSは、技能検査実施者として、2005年7月以来、オーストラリア国立試験認可者協会(National Association of Testing Authorities)から認証を受けています。



国際輸出市場

NRSは、NRSによって支援されている 業界のために、オーストラリアおよび 主要輸出先国に対して適用される最大 残留基準 (MRL) に関する情報を維持 しています。全ての分析結果は、オー ストラリアの基準および関連する国際 MRLの遵守に関してチェックを受けて います。

オーストラリアのMRL基準については、 legislation.gov.au/Series/F2019L01105 をご覧ください。

いくつかの国際輸出市場のMRL要件については、リンク

agriculture.gov.au/nrs-databasesを ご覧ください。







一般的なお問い合わせ

電話 1800 420 919

住所

National Residue Survey GPO Box 858. Canberra ACT 2601 Australia agriculture.gov.au/nrs 電子メール nrs@agriculture.gov.au